

JOES 補習授業校情報交換会 # 39

家庭学習の質と量



おねがい：できるだけ、カメラONでご参加ください。

本日の予定

1. 各校からの報告
2. 質疑・意見交換

終了後、グループ懇談（15 分）

◆ これからの情報交換会

#40「単元計画の立て方」6月26日 アメリカ中部時間 9:00AM／欧州中央時間 4:00PM

リクエストは、tommitsu1122@gmail.com へ。

◆ 情報交換会の録画について

スタッフの反省材料とするためミーティングを録画しておりますが、それ以外の目的でお見せすることはいたしません。心配なく自由に発言していただくためですので、ご理解をお願いします。

◆ 出席者と連絡を取りたいとき

ご希望をお知らせください。相手の方の許可がいただければ、メールアドレスをお知らせします。

◆ こちらもごらんください

過去の AG5 補習授業校情報交換会資料 <https://www.ag-5.jp/post>

AG5 ウェブサイト <https://www.ag-5.jp>

補習校教員交流 Facebook <https://www.facebook.com/groups/1664125650300837/>

海外子女教育振興財団（JOES） <https://www.joes.or.jp>



ここが聞きたい



- ・高学年に進級すると、教科書単元の内容量がぐんと増えます。高学年を持つ補習校の先生方は、どのような工夫をされていますか？
- ・家庭学習の取り組みの差が大きい場合の対応について
- ・補習校での勉強と家庭での勉強をどのように繋げていくことができるか、また家庭での勉強をただこなすだけのものにしないような工夫について考えたいです。
- ・小学校中学年から、習い事が増え、補習校の宿題をこなすのが精一杯で、家庭学習をする時間がなかなか取れません。他の方々はどのような工夫をされてるのか、知りたいです。
- ・どのような形で保護者の方に家庭学習や宿題の支援をお願いしているか。
- ・宿題を取り組まない生徒にはどういう働きかけをしていますか？
- ・宿題の内容、保護者の協力など
- ・適量の宿題は何時間分か。予習と復習のどちらに重点を置くのが適切か。
- ・高学年（中学部）の宿題の量
- ・保護者の取り組みに対する姿勢がまちまちで、児童のレベルに大きな差があるときの対処法
- ・保護者の家庭学習支援について、継続してサポートしていただけるように、親御さんが息切れしないよう、工夫していることがあれば教えてください。
- ・保護者からの要望
- ・中学1年と2年と3年の3学年分の家庭学習をいかに効率よく効果のあるものを作るか？
- ・保護者へ協力をお願いをどのようにしているか
- ・生徒間に日本語力の開きが大きく、全校的なレベルの引き上げのために家庭学習強化が奨励されています。他校ではどのように家庭学習が課されているのか、知りたいです。
- ・夏休み中の宿題の量と中身
- ・100マス計算は使われていますか？使われている場合、採点はご自身でしょうか。それとも父兄？

- ・もう中学一年くらいになると、ご両親に頼らず宿題などをこなしているようです。私も宿題について、特に各家庭と連絡をとって特に支援をお願いしたりはしていません。そうした方がよいんですかね？
- ・長い夏休み 3 ヶ月の宿題量
- ・家庭学習をする時間がないというご家庭にどんなアドバイスをしていますか？小 1 にどんな宿題を出していますか？
- ・各先生方の家庭学習の詳細をお聞かせください。
- ・工夫されていること、こだわられていること。
- ・家庭学習において、生徒個々の学力の差への対応をしていますか？その場合、具体的にどのような形での対応ですか？
- ・繰り返しの学習だけでなく、バラエティに富んだ内容を模索しています。
- ・宿題が多くてついていけない子どもに対して、とっている対応がありましたら、是非教えて頂きたいです。
- ・宿題等に使用されている国語の副教材等教えてほしいです。
- ・それぞれの先生方の工夫をお聞きして、取り入れられるところは取り入れて、楽しく効率の良い家庭学習ができるようにしたいです。
- ・「聞く、話す、読む、書く」の四技能を、どうバランスよく伸ばす事が出来るか。



♣アルザス ＊＊＊＊＊

高学年を昨年度から指導しております。教科書単元の内容量がぐんと増えます。家庭学習(宿題)として、いつも教科書単元の音読や新出漢字の学習、教科書ワークの三点セット、それに漢字テストの勉強や単元によっては、作文課題を出す時もあります。(アOWN桂子)

♣香港 ＊＊＊＊＊

宿題をやってこない子への対応をどうされているか伺ってみたいです。(矢倉ゆり)

♣クリーブランド ＊＊＊＊＊

補習校の宿題の他に、苦手分野のドリルをさせています。毎日ドリルという、10 分くらいで終わるものを毎日続けてます。アプリと連動していて、一つ終わるたびにバーチャルのペットに餌をあげられるのが楽しいようで、ここ何年か利用しています。学年が上がるにつれて課外活動が忙しくなり、日本語学習の時間は減ってきています。低学年の頃は長文読解もしていましたが、今は算数ドリルのみです。(後藤豊実)

♣シカゴ ＊＊＊＊＊

in person の授業スタイルになりましたが課題の提出は Google Chrome のクラスに提出させます。授業中ハードコピーで渡しても欠席者がいるのでソフトコピーを UP しています。本来は補習校は学校 1 : 家庭 9 の割合で学習に取り組むのですが部活もあり現地校の宿題もあり提出する生徒は提出、提出しない生徒はしないと二極化になっています。ONLINE の管理でロールブックに転記の必要はなくなり、取り組み記録は次年度の担当先生にも一目瞭然でお渡しできます。(金谷紀代子)

♣リセ・ケネディ ＊＊＊＊＊

毎週・長期休暇など宿題の量や内容については、学校としてのある程度の共通理解はあります。(久保邦子)

♣ウィーン ＊＊＊＊＊

漢字学習全般をほぼ家庭学習にお任せしています。(ウンターベルガー玲子)

♣ビエンチャン ＊＊＊＊＊

毎回家庭学習の宿題も出題していますが、量やレベルは保護者との連携が大事だと思います。

(小川幸宣)

♣ポート・オブ・サクラメント ＊＊＊＊＊

赴任家庭、永住家庭の学力二極化、家庭学習をせずに本来の補習校設置の目的に沿わないカリキュラム易化削減要求への懸念・危機感を感じている。(赤沼直毅)

♣ポート・オブ・サクラメント ＊＊＊＊＊

中学では、各学年 4 教科(国語数学社会理科)のワークブックを使用していて毎週平均 4 ページが課されます。さらに国語では、毎週音読、毎週漢字ドリル 2 ページの練習、単元ごとに新出語句の

使い方練習が課され、授業の最初に漢字小テスト／語句テストがあります。生徒との連絡と提出は Google Classroom を使っています。（鈴木明日香）

♣バンコク *****

補習校ではなくインターの放課後アクティビティで日本人生徒に国語を教えています。

（エクル直子）

♣ハートフォード *****

毎週、1 漢字、2 日本のニュースを調べる、3 前週に学習した教科書該当箇所の音読を宿題として課しています。感想を考えてくる、自分のアイデアを考えてくるなどのクリエイティブな課題を与える方が力になることは分かっているのですが、控えてしまっています。（鈴木和志）

♣ローマ *****

漢字練習・テスト直し／音読(読みながらやることも)/プリント/日記もしくは作文を基本に出している。(授業は週 1 日 3 時間)（桐山恵美）

♣リッチモンド *****

当校では、教科書準拠のドリルや問題集の副教材を宿題にしています。追加の宿題は各学年によって異なります。（三川早苗）

♣ラバト *****

通信教育や学習サイトを利用している子、全教科の教科書を隅から隅まで読んでいる子、継続的に物語を書いている子、家族新聞を作っている子など、自宅の様子を訊くと子どもたちが様々な言語活動を行っていることが分かります。となると、補習校からどんな家庭学習を提案すればよいのか？これは「補習校の存在意義」とも関わってくるのでは？打開策を沈黙考する毎日です。

（嶋野純子）

♣ボン *****

作者のインタビューの動画など、短時間で効果が期待できるのに絞っています。（加藤直樹）

♣グリーンビル *****

小学部に共通する家庭学習は、国語の音読、副教材(教科書準拠のドリル類)は毎週、その他日記や感想文などの作文課題、学年によっては読売新聞社の読売通信を利用しています。この他 6 年生では百人一首の暗唱や社会科関連のビデオ視聴と教科書音読を必須ではないが補助課題としています。

（スコット恵子）

♣マンチェスター *****

音読、視写、副教材ドリル、日記（作文）、読書などの組み合わせで、毎日 15～30 分くらいを目安にしています。（ホーニマン貴子）

♣リッチモンド *****

皆様、こんにちは。リッチモンド日本語補習校の三川早苗です。いつもありがとうございます。当校の宿題は、小学部、中学部でそれぞれ共通の副教材を購入（保護者負担）し、毎週の宿題としています。他に夏休みや冬休みにはドリル、夏休みの読書感想文はほぼ全学年で宿題にしていると思います。

以下、副教材の内容です。

幼稚園

- ・学研の「かず」「ちえ」「もじとことば」
- ・メイトの「たのしいかみこうさくステップ 2」

小学部

<国語>

- ・新興出版社の「教科書ぴったりトレーニング国語」
(小 1 のみ日本標準の国語の学習と、教科書ぴったりドリルを使用)
- ・光村図書の「くりかえし漢字ドリル」

<算数>

- ・新興出版社の「教科書ぴったりトレーニング算数」
- ・学研プラスの「毎日のドリル小学〇年の文章題」

中学部

<国語>

- ・光村教育図書の「光村の国語ワーク」
- ・光村教育図書の「中学漢字の学習」

<数学>

- ・啓林館の「未来へひろがる数学問題集」
- ・新興出版社の「教科書ぴったりトレーニング」
以前は 10 分ドリルやニューコースの参考書も。3～4 年前から 2 冊に縛りました。

以下、私の中 2 クラスで副教材に追加して、出している宿題内容です。

毎週

- ・漢字テストのための練習
- ・うそ日記 (光村教育図書の「中学漢字の学習」の新出漢字を使用)
- ・短文作り (毎週少しレベルの高い言葉を参考書から 5 個)

ほぼ毎週

- ・新聞記事 (毎日新聞余録などを授業で一緒に読み、覚えておきたい語彙や内容の感想部分は宿題)
- ・国語教科書の音読の予習

ときどき

模範小論文のプリントの読後感想やその小論文から三つ気に入った文章を書き出す。

* 模範小論文 段落で切り分けたものを正しく並び替えて糊付けする作業を授業で行う (構成を学ぶ)。感想部分と文章転記が宿題。

年間 10 個ほどの作文

こちらにも関連資料があります。(三川早苗)

<https://www.ag-5.jp/cms/ag5/common/pdf/theme4/220531Jrichmond.pdf>

♣WA, USA * * * * *

Family Language Policy をご紹介します。（ストウルーベ友紀）

FLP とは何か

- Family Language = 家庭で、或いは家族のメンバーで共有する言語
- Policy = （政府などの）政策, （会社・個人などの）方針, （保険など）契約、約款（やっかん）, （一般的な）方策、やり方、手段

各家庭で計画（管理・実践）する、いつ、どこで、だれと、どの言語を使用するかに関する決め事（ルール）

なぜ大切なのか

1. 「家庭」は個人と社会環境との接点であり、社会的集団の最小単位である
→言語習得は家庭から始まる（生活言語の習得） →学齢期前に、「聞く・話す」ができるように →学校で更に「読む・書く」の学習へ（学習言語の習得）
2. 学校における学習言語、地域、国家レベルの言語政策が存在し、家庭での言語教育に影響している
3. 家庭でも言語の使用に関するルールを決めることは、その後の子どもたちの言語学習に影響する
4. 親が意識的に明瞭な計画をたてる場合と全く計画しない場合では、意識的に明瞭な計画を立てる場合の方がバイリンガル教育を成功させる可能性が高い = 言語シフトが起こりにくい

詳しくはこちらをごらんください。

<https://www.ag-5.jp/cms/ag5/common/pdf/theme4/220531Jflp.pdf>

♣カンザシティ * * * * *

宿題まとめ表を作り、それぞれの宿題をした曜日にシールを貼ったり丸をつけたりして提出してもらいます。音読は週5日以上を目標にしています。また、読書した本の題名を書く欄を設け、読み聞かせでなく自分で読んだ場合は、本の題名を赤で書くように指示しています。毎週1冊以上を自分で読むことを目標にしています。宿題まとめ表とそれぞれの宿題をするときの注意点は、金曜日にメールで保護者に送っています。（浜田佐知）

♣チューリッヒ * * * * *

宿題についての学校申し合わせを共有します。（長森千枝）

- 予習の音読、漢字テスト勉強を毎回させる。（宿題が多すぎて予習の音読ができないという家庭は、プリントを抜く。予習の音読をしていないと、授業で得られる知識が半減、それ以下となり、学習継続が難しくなる。）
- 日記帳、もしくはあのね帳（低学年）は必ず書かせる。意見文などできるだけ毎回出す。（中学部）
- 小学部低学年・中学年プリント目安：表裏4枚（ワークを含む）を出す。小学部高学年、中学部プリント目安：表裏3枚（ワークは含まない）を出す。
- 宿題をさらに求められた場合、日記や作文をさらに書かせて提出させる。
- 漢字の学習の進め方と宿題の出し方は担任に任せる。
- 漢字は練習帳に書かせる。
- 欠席が予定されていて、宿題を前もって要求された場合、長期（続きで2回以上）の欠席の場合は教科書ワーク（中学部国語の学習）と漢字の学習（スキル等）、音読等の宿題のみとし、プリントは授業後、まとめて郵送する。（必要に応じて日本宛先と切手付封筒を預かり送付することはできる。）

- ・メールに添付して送ることはしない。
- ・秋休みなど短期の休暇（１回）の前に宿題を要求された場合、担任判断で、できる範囲で出してもよい。
- ・ワークの答えは渡さない。
- ・各学期終業日一週間前に休暇中の宿題を出すのが望ましい。

♣ユタ ＊＊＊＊＊

一日一時間程度で出来るような量にしているつもりです。（大川瑠美）

♣ニュルンベルク ＊＊＊＊＊（オット康代）

2022 年 5 月 12 日

AG5 補習授業校情報交換会シリーズ
#39 「家庭学習の質と量」

ニュルンベルク日本語補習授業校

〈学校紹介〉

使用校舎		現地校校舎借用	
授 業 概 要 等	授業日数並びに授業日	36 回	
	実施教科	小学部	中学部
		国語・算数	国語・総合学習
	時間割	9：10～11：10 国語	9：10～11：10 国語
		11：30～12：50 算数	11：30～12：50 総合

在籍幼児・ 児童・生徒数	小学部							中学部				合 計	幼稚部		
	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計	1 年	2 年	3 年	計		年 中	年 長	計
邦人家庭	5	3	1	2	2	4	17	3	1	1	5	22	6	4	10
国際結婚家庭	4	2	0	1	2	2	11	0	2	0	2	13	4	1	5
計	9	5	1	3	4	6	28	3	3	1	7	35	10	5	15

2022 年 4 月時点でのデータ

〔設置目的〕

当校は、ニュルンベルク近郊で、現地校・インターナショナルスクールなどに通う児童・生徒に日本語による学習機会を提供する為に設置されています。日本国内の学校への編入に際しては、基幹教科の基礎的・基本的知識・技能及び日本の学校文化を当校で学習していることで、帰国後の環境にスムーズに適応できることを目指します。

〔その他の特記事項〕

- ・再履修制度の導入
- ・進級・卒業判断項目
 - 1)出席日数
 - 2)授業中の態度
 - 3)在学学年における学習内容の習熟度
 - 4)宿題の提出状況(概ね 8 割以上)
 - 5)漢字テスト
 - 6)音読テスト
- ・日本人学校への通学環境にはない。

1) 小学 1 年生用



1 ねんせい

れんらくちょう

2021 ねん 10 がつ 23 にち



		しゅくだい	しゅくだいができたら ○
こ く ご	① おんどく れんしゅう 28～35 ページ 『じどう車くらべ』 まいにち 1 かい 36～37 ページ 『かたかなをかこう』 まいにち 1 かい 56～59 ページ 『ものの名まえ』 3 かい 「しらせたいな、見せたいな」はっぴょうれんしゅう すらすらいえるまで		
	② ドリル「たのしいおけいこ かたかな」 ※じゅぎょうちゅうに おわらなかった ひと ☞ な し		
	③ ドリル「たのしいかたかなのれんしゅう」(はぎとりしき) ※ プリントのうらしましょう。 ☞ な し		
	④ かんじドリル ☞ 28 29 30 & 36 37 ※じゅぎょうちゅうに おわらなかった ひと		
	⑤ かんじドリルノート ☞ p. 34 35 36 37 & 46 47		
	⑥ もじてすと れんしゅう 1) おてほんプリントの もんだいを こえ に だして よむ。(まいにち 1 かい) 2) こくごノートに れんしゅう する。(まいにち 1 かい) 3) おてほん(プリント①)を ていねい に なぞる。 4) かきとりようプリント(プリント②)で、てすとれんしゅう を する。		
	⑦ きょうかしよわあくこくご ☞ p. 74 75		
	⑧ プリント ☞ しらせたいな、見せたいな ① ② ③ ☞ ③「せいしよ」が できたら はっぴょうれんしゅうを する。		
	⑨ にっき ☞ おやすみ		
	⑩ すびいちとうばん ☞ おやすみ 【はっぴょうせんばん: 児童 A → 児童 B → 児童 C → 児童 D → 児童 E → 児童 F → 児童 G → 児童 H】		
★よみきかせ (おうちの ひとに すきな おはなしを よんで もらいましょう。)			
さんすう	① けいさん ドリル(※けいさんどるノート) ☞ (上) 42 43 44 45		
	② さんすう ドリル ☞ (下) 4 5 6		
すべしやる	★すたあと★ だい21かい「おとをあつめよう」 だい22かい「なんのはながさくのかな？」の どうがをみよう https://www2.nhk.or.jp/school/movie/bangumi.cgi?das_id=D0005280061_00000		
もちもの			
お家の方へ 学校からの連絡	10月30日は授業参観日です。		
次回の学習 10月30日	国語 教 p.17～20 しらせたいな、見せたいな(発表) 教 p.28～35 じどう車くらべ 教 p.36～37 かたかなをかこう カタカナ【バ・ド・カ・ソ・ケ・キ・シ・ホ・ヌ・ハ・メ・ロ・ニ・ユ・ヨ】	算数	教 p.65～71 単元 11 たしざん
お家の方から			

2) 小学 4 年生



小学 4 年

れんらく帳

2020年10月24日



	宿 題	計画らん	チェック
国 語	①音読練習 教 p.36～41 クラスみんなで決めるには 毎日 1 回 ※P38～40 はプリント(クラスみんなで決めるには①)の「話し合いの例」を読む 教 p.58～59 かん用く 3 回		
	② 漢字ドリル ㊦ (下) 17 18		
	③ 漢字ドリルノート ㊦ (下) p. 17 18 19 20		
	④ 漢字テスト練習 ① 漢字テスト練習プリントの1まい目(お手本)をていねいになぞる。 ② 漢字テストの文を 毎日 声に出して読む。 ③ 漢字練習帳に毎日 1 回 てい度練習。(漢字の読み方もあわせて書く。) ④ 漢字テスト練習プリントの2まい目(書き取り用)の問題をする。		
	⑤ 教科書ワーク ㊦ p. 80 81		
	⑥ ドリル「ちょっとむずかしい 1000 のことば」 ㊦ 116 ～ 120		
	⑦ プリント ㊦ 1) 伝統工芸のよさを調べ、リーフレットで伝えよう①②③④ 2) リーフレット作成 (プリント①②③④をもとに) ※ 11 月 14 日までに仕上げて提出		
	⑧ ニュースのしょうかい (「NHK NEWS WEB EASY」から: http://www3.nhk.or.jp/news/easy/) ① 今週起こったニュースの中から、きょうみを持ったニュースを1つえらんで聞く。 ② 聞いた後、自分でも声に出して一度読み、そのニュースのタイトルと文章をていねいに書き写す。 ③ さい後に、そのニュースについての自分の感想を書く。		
	⑨ ニュースのしょうかい当番 ㊦ 児童 A さん ※当番の人は、すらすら読めるように練習しておく。 児童 A → 児童 B → 児童 C → 児童 D → 児童 E → 児童 F → 児童 G → 児童 H → 児童 I		
	⑩ 本のしょうかい当番 ㊦ 児童 B さん ※当番の人は、すらすら読めるように練習しておく。 児童 E → 児童 F → 児童 G → 児童 H → 児童 I → 児童 A → 児童 B → 児童 C → 児童 D		
算数	① 計算ドリル ㊦ (上) 47 48		
	② 算数ドリル ㊦ (下) 10 11		
スペシャル	★日本 都道府県めぐり 第 18 回 ★ a) 日本白地図に色をぬる。 b) 都道府県庁の所ざい地 c) クイズの答えをスペシャル宿題ノート(A5)に書く。 3 5) 「兵庫県」クイズ:兵庫県のふるさと自まんを 5 つ書きましよう。 ヒント p. 104「日本の統計」 3 6) 「広島県」クイズ:世界文化いさんに登録されている神社の名前は何? ヒント p. 37「中国地方」、101「日本の歴史」 ★ NHK ビデオ 社会 見えるぞ! ニッポン プリントあり		
持ち物	三角定ぎ (2 種類)、分度器、コンパス		
学校れんらく			
次回の学習 10 月 31 日	国 ●漢字テスト 教 p.36～41 クラスみんなで決めるには 語 新出漢字【利・笑・省・残・周】 ★伝統工芸リーフレット作成★	算 教 (下) p.29 ～39 数 単元 9 四角形の特ちょうを調べよう	
お家の方から			

3) 中学 1 年生


中学 1 年

連絡帳

2022年4月30日



	宿 題	計画欄	チェック
国 語	① 音読練習 教 p.30 情報を的確に聞き取る 2 回 教 p.32~37 情報整理のレッスン・情報を整理して書こう 3 回 教 p.38~39 漢字の組み立てと部首 1 回		
	② 赤ねこ中学漢字スキル ⇨ 3 の「疲」～ 5 の「昇」まで ※授業中終わらなかった人		
	③ 漢字・語句学習ノート ⇨ p. 5 の「疲」～p. 7 「昇」まで		
	④ 漢字テスト練習 「基本②」(必ず課題) / 「発展②」(選択課題) ① 漢字テストの文を毎日 1 回声に出して読む。 ② 漢字練習帳に毎日 1 回程度練習。(漢字の読み方もあわせて書く。) ③ 漢字テスト書き取り用の問題に挑戦し、間違えた問題を確認する。		
	⑤ 国語のワーク ⇨ p. 10 ～ 15		
	⑥ ドリル「ちょっと難しい 1000 のことば レベル 2」 ⇨ 4 ～ 6		
	⑦ プリント ⇨ 「シンシュン」③ (感想文)		
	⑧ ニュースの紹介 (「NHK NEWS WEB EASY」から: http://www3.nhk.or.jp/news/easy/) ① 今週起こったニュースの中から、興味を持ったニュースを 1 つ選んで聞く。 ② 聞いた後、自分でも声に出して一度読み、そのニュースのタイトルと文章をていねいに書き写す。 ③ 最後に、そのニュースについての自分の感想を書く。		
	⑨ ニュースの紹介 当番 ⇨ 生徒 A さん 生徒 C → 生徒 A → 生徒 B ★当番の人は、すらすら読めるように練習してくる。★		
	⑩ 新出漢字プレゼンテーション当番 ⇨ 生徒 B さん 生徒 A → 生徒 B → 生徒 C ★当番の人は、すらすら読めるように練習してくる。★		
	⑪ 本の紹介 当番 ⇨ 1 学期 1 人 1 回 ★当番の人は、すらすら読めるように練習してくる。★		
総合	数学問題集 ⇨ P. 6 ～ 9		
スペシャル			
持ち物			
学校連絡			
次回の学習 5 月 7 日	国 語 教 p. 22~29 シンシュン 教 p. 30 情報を的確に聞き取る 新出漢字【傑・譜・墨・稽・謡・陶・捻・挫・撲・拒・括・維・緯・紡】	算 数 第 1 章 正の数・負の数 第 2 節 教 p. 21~30 (1) 正の数・負の数の加法・減法	
保護者の方から			

2022年度 中学1年 国語 (3時間目) 前期授業計画表

回数	月日	単元	目標	学習内容	担当 鈴木 宿題
	4/2	入学式			音読「漢字の組み立て」p38-39
1	4/9	漢字の組み立てと部首 (p38-39)	・イラストや例を基にして漢字の組み立てを考える。 ・未知の漢字でも、おおよその意味が推測できるようにする。	・イラストを見て漢字をととの関連を考える。 ・漢字を組み立てていく部分の名称を覚える。 ・部首からの漢和辞典の引き方を学ぶ。	国語のワークp20 漢字ノートp6-7漢字テスト①-1 音読「シンシユン」p22-29
2	4/16	「シンシユン」西加奈子 (p22-29) 漢字テスト①-2, 6-7 語句テスト①	・場面や登場人物の描写に着目して、内容を読み取る。 ・人物の気持ちの変化をとらえ、題名にこめられた意味を考える。	・本文を3つの場面に分け、それぞれの時・場所・登場人物を確かめる。 ・各場面の「僕」の気持ちがわかる様子や行動、会話をまとめる。 ・僕の気持ちの変化を理解する。	国語のワークp8-11 語句テスト① 国語のワークp12-14 漢字ノートp2-5漢字テスト② 国語のワークp15-17作文p16
4	4/30	漢字テスト②, 2-5			
5	5/7	作文の書き方	・行幸文や感想文ではなく、意見や考えをまとめた作文の書き方を学ぶ。 ・原稿用紙の正しい使い方を確認する。	・「思ったこと」と「考えたこと」の違い、それぞれの表現の仕方を学ぶ。	漢字ノートp8-9漢字テスト①-2 「原稿用紙の使い方」を読む 音読「詩の世界」p68-72
7 応募	5/14	「詩の世界」谷川俊太郎 (p68-72) 漢字テスト①-2, 8-9	・言葉にはどのような力があるのかを読み取り言葉について考えを深める。	・人の心を動かす言葉とはどのような言葉なのかを話し手の気持ちが反映されていることを知る。	俳句一首提出(コンクール) 国語のワークp44-47 漢字ノートp16-17漢字テスト③-1
	5/21 中間 テスト	漢字テスト③-1, 16-17 前後に中間テスト 漢字、シンシユン、詩の世界			漢字ノートp18-19漢字テスト③-2 音読「大根は」p42-45
	5/22	運動会			
	5/28	Memorial Day 休校			
8	6/4	「ダイコンは大きな根？」 稲垣栄洋 (p42-45) 漢字テスト③-2, 18-19	・段落の役割に着目しながら、文章の内容を捉える。 ・筆者の説明のしかたの工夫について考える。	・本文を段落のまとまりに分け、それぞれ内容をまとめる。	国語のワークp22-23 語句テスト② 漢字ノートp20-21漢字テスト④
9	6/11	語句テスト② 漢字テスト④, 20-21		・段落の中心となる内容を読み取る。	国語のワークp24-25 漢字ノートp10-11漢字テスト⑤
10	6/18	漢字テスト⑤, 10-11		・筆者が「同じ」を投げかけている段落と、それに対する「答え」を示している段落を考える。 ・「いろは歌」を音読する。 ・古文と現代語訳を比べて読み、歌の内容を理解。 ・情報集め方、読み取り方、引用のしかたを学ぶ ・作品の中で、印象に残った表現を見つけ、その効果を考える。	国語のワークp26-29作文p26 音読「言葉を集め」p36, 80-81 国語のワークp93
	夏 休 み 6/19 ～ 8/5	「いろは歌」(p140～141) 「情報を読み取ろう」(p60-66) 「本の中の中学生」(p84-94) 国語ワークp21, 43の漢字練習 100字から20問問題	・仮名のみの原文や漢字と濁点を当てた歌を音読し古文の言葉の響きや調子に読み慣れる。 ・情報集め方、読み取り方、引用のしかたを学ぶ ・本の中の中学生との出会いをきっかけに、読書の幅を広げていく。		漢字ノートp26-27漢字テスト⑥ 休み明け漢字テスト20問練習 音読「ちよつと」p49-53
12	8/6	「ちよつと立ち止まって」 桑原茂夫 (p46-51) 漢字テスト⑥, 26-27 語句テスト③	・段落どうしの関係に着目して、文章の構成を捉える。 ・筆者の考えをもとに、自分のものの見方や考え方を広げる。	・文章を序論、本論、結論の三つのまとまりに分ける。 ・本論を大きく二つに分け、筆者のどのような調査によって、どのようなことが明らかになったのかをまとめる。 ・本論での説明の仕方の特徴を、事実と筆者の考えの示し方などに着目してとらえる。 の示し方などに着目してとらえる。	国語のワークp30-31 語句テスト③ 漢字ノートp12-13練習 国語のワークp32-33 漢字ノートp12-15漢字テスト⑦
13	8/13				
14	8/20	漢字テスト⑦, 12-15			国語ワークp34-37作文p34
15	8/27	文法への扉1 (p59, 238-241) 休み明け漢字テスト20問	・文・文節・単語とといった言葉の単位とそれぞれの性質を理解する。	・言葉の単位には、文章・段落・文・文節・単語があることを理解する。 ・文を文節/単語に区切る。	音読「文法への扉1」p59, 238-241 国語のワークp39-41 漢字ノートp36-37漢字テスト⑧ 漢字ノートp22-23漢字テスト⑨-1 音読「指示する」p77-79
	9/3	Labor Day 休校			

2022年度 中学2年 数学 前期授業計画表

担当 鈴木

担当 鈴木

回	月日	単元	教科書	目標	学習内容	宿題
0	4/2	入学式/始業式				2, 3
1	4/9	◆第1章 式の計算 1-1式の加法、減法	13～16	- 式の計算の有用性、文字式の用語の意味を理解する。 - 簡単な多項式の加法、減法の計算ができる。	- 文字の式に関連した用語の意味 - 同類項の意味と同類項をまとめること - 式の加法、減法	4, 5 6, 7
2	4/16	2-2いろいろな多項式の計算	17～19	多項式と数の乗法、除法について理解し、乗法、除法の計算をしたり、式を簡単にしてから代入して式の値を求めることができる。	- 多項式の数の乗法、除法 (数$\times$多項式)の加減 - 式を簡単にしてから代入して式の値を求める	8, 9 10, 11
3	4/23	3-3単項式の乗法、除法	20～22	単項式どうしの乗法、除法について理解し、乗法、除法の計算や乗除の混じった計算ができる。	- 単項式の積の決まり - 単項式同士の乗法、除法 - 乗除の混じった単項式の計算	12, 13 14, 15 16, 17
4	4/30	2-1文字式の利用	23～27	文字式を利用して数量の関係や数の性質を説明できる。	- 文字を用いた式で、数量や数量の関係を表したり、説明したりすること 2つの奇数の和が偶数になること - 同じ文字を使って表した説明では不十分であることについて理解を深める	18(左) 19(左) 22, 23(左) 24, 25(左)
5	5/7	2-1文字式の利用 (続き)	28～33	- 目的に合うように等式を変形することができる。 - 第1章を復習する。	- 目的に応じて簡単な等式を変形する 1章の章末問題	18(右), 19(右), 20, 21, 23(右) 25(右)
6	5/14	◆第2章 連立方程式 1-1連立方程式とその解 2-2連立方程式の解き方 加減法①	34～41	- 二つの文字を含む等式から文字の値が求められることを知り、二元一次方程式とその解の意味を理解する。 - 簡単な連立方程式を 加減法で解くことができる。	- 二元一次方程式とその解の意味 - 連立方程式とその解の意味 - 連立方程式の解のたしかめ - 文字の消去の意味 - 加減法の基本	28, 29 30, 31 プリント配布
7	5/21	2-2連立方程式の解き方(続き) 加減法②	41～43	連立方程式を加減法、代入法で解くことができる。	- 加減法による方程式の解き方 - 代入法による方程式の解き方 - それぞれの解法の良さ	32, 33 34, 35
	5/22	運動会				
	5/28	Memorial Day 休校				
	6/4	前期中間テストp33まで				26, 27 36, 37 38, 39
8	6/11	2-2連立方程式の解き方(続き) 代入法	44～46	- 複雑な連立方程式を解くことができる。 - どの方法で方程式を解くのか見通す。	- かっこのある連立方程式 - 分数、小数のある連立方程式 - どの方法で解くのか見通しをたてる	40, 41 42, 43
9	6/18	2-1連立方程式の利用	47～51	- 連立方程式を利用して、問題解決の方法を学ぶ。 - 料金、割合の問題を解くことができる。	- 数量の関係をとらえ、見通しをもって連立方程式を表す - 料金や割合の問題を解く	48, 49, 50
	06/19～ 8/5	夏休み 復習プリント、クリアノート				プリント 1～5 44, 45, 46, 47 54, 55, 56

♣ポート・オブ・サクラメント ＊＊＊＊＊

(藻谷容子)



GOGO! 5年生!

決めろ!ゴール!

小学5年生 宿題表 (4/23)

() 番 名 前 ()

★★音読は、国語は全ページを最低2回は読みましょう。目標はすらすら読めること。

算数も漢字・言葉を読めるようにする。理科・社会は自習・予習として黙読も可。★★

音 読	科目	国語	国語	国語	算数	社会	
	はんい 範囲	きいて、きいて、...	見立てる	見立てる	直方体や立方体	国土の地形の特色	
		p. 38-41	p. 46-47	p. 46-47	p. 17-23	p. 2-11	
	読んだ日						
◎/○/△							
	内容（★はチャレンジ）					✓	提
国 語	漢字練習帳	新出漢字（防、災、検、移、賞、貿、易、潔）を練習。自分で考えた例文も書く。テスト範囲は 漢字ドリル13ドリル①					○
	ことばのきまり	p. 4-5（まちがい直しまでする）					×
	読書預金通帳	合計ページ数を出して提出。					○
	なりきり日記	下書きをみながら日記を仕上げる。原稿用紙 1～1 枚半。					○
	※「見立てる」	を読むとき、本文中の「見立てる」という言葉を黄色でハイライトする。他にくり返し出てくる言葉に気づいたら、ハイライトで細い線を引いておく。					×
算 数	形成プリント	4, 5					○
	教科書	未定。後から追加の可能性があります。					×
	算数スキル	4, 5（名前と番号も書いて出してください）					○
社 会	はなまる（単元テスト）	社会のポイント！ワーク「世界の国/大陸と海洋を確かめよう！」「日本の国土をたしかめよう！」（教科書をハイライト中心に読み、下の動画をみてやってみよう。見えるところに貼っておくといいですね。）					×
	ミニ動画 3 本	「世界の大陸と海洋」「日本の東西南北の端はどこ？」「日本の領土・領海・領空」をみる。（リンクはGクラス）					×
	★はなまる	社会のポイント！ワーク「都道府県名をクリアしよう！」をやる。チケットがほしい人は答え合わせまでして、画像をGクラスの社会提出物のところに提出。					G
	Gクラスの「完了としてマーク」を押す。						G



日本はもうすぐゴールデンウィーク (黄金週間) で、国民の〇〇が続く、大型連休期間です。例年は観光地がどこも混雑して、大変ですが、今年はどうでしょう。さて、〇〇には何が入るでしょう? アメリカはもうすぐ学年末、そしてその後は長い夏休みですね。そろそろ計画を立てていますか。どんな夏休みにしたいですか。

4月30日の予定: 1 国語「きいて、きいて…」 2 国語「見立てる」 3 算数「体積」 4 テスト

(「なまえつけてよ」「小数と整数」の単元テスト)

🌸持ち物チェック表🌸

持ち物は、できるだけ自分でそろえましょう。

宿題の^{かくにん}確認は、おうちの人に手伝ってもらいましょう。

教科書(国語・算数)・テストの後、自習時に読む本 (日本語の本、なければ道徳の教科書)	☐
漢字ドリル・地図帳	☐
えんぴつ(4,5本をけずっておくこと)	☐
消しゴム	☐
黄色いハイライター	☐
じょうぎ ぶんどき 定規・分度器・コンパス	☐
下じき	☐
授業用ノート	☐
宿題フォルダー(提出物 ^{ていしゅつぶつ} は、宿題表の順番にならべる)	☐
宿題	☐
マスク・ティッシュなど	☐

読書預金通帳						()番	名前()
読んだ日	題名	著者	おすすめ度	ページ数			
			☆☆☆☆☆				
			☆☆☆☆☆				
			☆☆☆☆☆				
			☆☆☆☆☆				
			☆☆☆☆☆				
			☆☆☆☆☆				
			☆☆☆☆☆				
			☆☆☆☆☆				
			☆☆☆☆☆				
			☆☆☆☆☆				
			☆☆☆☆☆				
			☆☆☆☆☆				
			☆☆☆☆☆				
							合計ページ数

本の紹介シート	
番号（ ） 氏名（ ）	本の基本情報 題名『 作者（ 作者の住んでいる場所など、作者についてわかること（あれば） （
この本を選んだ理由 この本を紹介する理由・おすすめの場面.. おすすめ度 ☆ ☆ ☆ ☆ ☆	本の内容・要旨 主人公またはテーマ（ 舞台（ 主な出来事・内容の要旨（主語・述語を入れて書くこと （ （

<追加資料>

♣ウィーン * * * * *

学年漢字の全て入っている文章はこちらです。

<https://edupedia.jp/article/53233f97059b682d585b665d>

これを自分で少しアレンジして使っています。（ウンターベルガー玲子）

♣ポート・オブ・サクラメント * * * * *

チャットに入れた音読関連の記事はこちらです。

小学生の「音読」、実はスゴイ宿題だった！ 脳科学者が話す、脳をきたえ読解力を伸ばす効果とは

<https://dot.asahi.com/dot/2022042800119.html?page=1>

（藻谷容子）

♣ポート・オブ・サクラメント * * * * *（鈴木明日香）

家庭学習＝宿題 と捉えています。

・高学年に進級すると、教科書単元の内容 がぐんと増えます。高 年を持つ補習校の先生方は、どの様な工夫をされていますか？

工夫ということではないのですが、例えば国語では単元に該当する音読の他に国語のワーク（光村図書出版）と学習漢字ノート（浜島書店）を宿題としています。数学社会理科もそれぞれワークブックをしていまして生徒たちはその宿題で手一杯のようです。（ワークブックなどの教材は保護者が実費購入）

・家庭学習の取り組みの差が大きい場合の対応について

個別に保護者にお声をかけて、サポートをお願いしています。保護者面談（年に2回）で毎週の宿題提出状況をお見せして「頑張ってみませんか。」とお話ししています。

・補習校での勉強と 家庭での勉強をどのように繋げていくことができるか、また での勉強をただこなすだけのものにしないような工夫について考えたいです。

ほぼ毎週ある漢字小テスト／語句テストで高得点をマークしたら褒める、クラスでの輪読で上手にできたら音読を練習してきたと褒める、1日の最後に宿題を全部やってきたと褒める、とにかく褒めています。手作り定期テストに宿題の問題そのままを混ぜて宿題をやってきた生徒が報われるようにして、宿題を奨励しています。

・小学校中学年から、習い事が増え、補習校の宿題をこなすのが精一杯で、 習をする時間がなかなか取れません。他の方々はどうような工夫をされてるのか、知りたいです。

自宅学習＝宿題 と捉えています。宿題は音読と漢字練習とワークブック類です。それらをきちんとすれば、それ以上を期待するのは無理ではないかと思っています。担当の生徒達は現地校やその他のアクティブティもしていますので宿題だけで精一杯のようでそれ以上しているようには見えませんが、それで良いかと思っています。（ワークブックなどの教材は保護者が実費購入）

・どのような形で保護者の方に 習や宿題の支援をお願いしているか。

年度の始めのオリエンテーションで、「宿題の提出の責任は、本人と保護者『両方』が負います。『思春期だから親が介入できない。』という言い訳は受け付けておりません。」とお話ししています。特に日本語が強いご家庭には「最終チェック」と「Google Classroom への掲載を見届ける」は保護者をお願いしています。ページの確認で好きなハンコを押すようにしてもらったら宿題が連続して提出されるようになった家庭があります。1ページ\$1のご褒美がでる家庭もあります。

・宿題を取り組まない生徒にはどういう働きかけをしていますか？

まず本人に「やってみよう」と声をかけて待ち、二週間しても出ない場合は、本人にことわってから保護者にサポートをお願いします。年度の初めには、宿題提出は本人と保護者「両方」の責任、とお話ししておきます。

・宿題の内容、保護者の協力など

宿題は音読と漢字練習とワークブック類です。年度の始めのオリエンテーションで、「宿題の提出の責任は、本人と保護者『両方』が負います。『思春期だから親が介入できはい！』という言い訳は受け付けておりません。」とお話ししています。特に日本語が強くないご家庭には最終チェックは保護者をお願いしています。各ページにハンコを押してもらったりしています。各ページをすると\$ 1 生徒に払う保護者もいます。

・適当な宿題は何時間何分か。予習と復習のどちらに重点を置くのが適切か。

土曜日の夕方から夜にかけてと日曜日の午前中いっぱいくらいでワークブックをして6時間くらいと平日に毎日音読と新出漢字練習を30分ずつして2時間半で、合計週に8時間強くらいでしょうか。

毎朝1時間早起きしてやっている生徒もいます。どちらかというとな復習に重点を置く方が家庭学習がしやすいと思います。日本語が弱い生徒もいますので、全く習っていないところを家庭で学習するのは骨が折れるように思います。宿題は、授業で習った部分のみを出すようにしています。

・高学年（中学部）の宿題の量

4教科（国語数学社会理科）のワークブック4ページずつ課しています。その週に習った部分を宿題に出すようにしています。国語では、毎週の音読に加えて、漢字ノートを2ページずつをほぼ毎週、各単元での進出語句を単元ごとに課しています。授業の最初に毎週漢字小／語句テストをしています。理科では、中間／期末試験問題に宿題のページをそのままの形で出します。宿題をした生徒が報われるように、宿題が奨励されるように、しています。（サクラメント 中学 鈴木）

・保護者の取り組みに対する姿勢がまちまちで、児童のレベルに大きな差があるときの対処法

提出がないことに気が付いたらなるべく早い時期にメールで

「Google Classroom の〇月〇日の宿題が出てないように見えるのですが」と連絡してみます。

保護者面談でご家庭の様子を聞きつつもう少し頑張ってもらうようにお願いします。

・保護者の家庭学習支援について、継続してサポートしていただけるように、親御さんが息切れしないよう、工夫していることがあれば教えてください。

年度末にいろいろな賞を作り（成績優秀賞、大健闘賞、リーダーシップ賞、声がはっきり賞、ニコニコ賞、など）賞状を印刷して教室で授賞式をして、ひとりひとりに手渡し、手渡している間に他の生徒に写真を撮ってもらって保護者にメールしたところ、保護者に大変喜ばれました。保護者の1年間の頑張りをねぎらう瞬間は必要だと感じました。

・中1年と2年と3年の3年分の家庭学習をいかに効率よく効果のあるものを作るか？

音読以外は、ワークブックと漢字ノートに頼っております。

・保護者へ協力をお願いをどのようにしているか

年度の始めのオリエンテーションで、「宿題の提出の責任は、本人と保護者両方が負う。」とお話ししています。特に日本語が強くない生徒には最終チェックは保護者をお願いしています。ページの

確認で好きなハンコを押すようにしてもらったら宿題が連続して提出されるようになった家庭があります。1 ページ \$ 1 のご褒美がでる家庭もあります。

・夏休み中の宿題の量と中身

夏休みは5週間です。

国語：週数の関係で扱えない単元を自宅学習してもらえるように、教科書／国語のワーク／学習漢字ノートのページ数を知らせて自宅学習してもらいます。

数学：基礎を築く（浜島書店）のプリントを習ったところまで配布。5 ページ表／裏。

社会：自由研究をポスターにまとめる。

理科：週数で扱えない単元を「理科の学習」（浜島書店）で学習してもらいさらに自由研究をポスターにまとめる。

・もう中一年くらいになると、ご両親に頼らず宿題などをこなしているようです。私も宿題について、特に各家庭と連絡をとって特に支援をお願いしたりはしておりません。そうした方がよいんですかね？

お子様がおひとりで宿題ができて提出できる場合は、全く問題ないと思います。

・家庭学習をする時間がないというご家庭にどんなアドバイスをしていますか？小1にどんな宿題を出していますか？

できたところまでで良いので提出してください、とお話ししています。

・各先生方の家庭学習の詳細をお聞かせください。

各ワークブック4ページずつ課しています。その週に習った部分を宿題に出すようにしています。

国語では、ワークブックに加えて、音読を毎週、漢字ノートを2ページずつをほぼ毎週、各単元での進出語句を単元ごとに出して、授業の最初に漢字小／語句テストをしています。理科では、中間／期末試験問題に宿題のページをそのままの形で出します。宿題をした生徒が報われるように、宿題が奨励されるように、しています。（サクラメント 中学 鈴木）

・工夫されていること、こだわられていること。

宿題をしたら報われるように、次のことをしています。

国語では、単元の最初にクラスで輪読をして上手な生徒を褒め、また、毎週授業の最初に漢字小／語句テストをしています。（漢字ノートを2ページから読み10問かき10問。新出語句6つで文章を作成してもらおう。）理科では、中間／期末試験問題に宿題のページをそのままの形で出して宿題をしてきたことが報われるようにしています。（サクラメント中学 鈴木）

・家庭学習において、生徒個々の力の差への対応をしていますか？その場合、具体的にどのような形で対応ですか？

Google Classroom で各自にコメントをしています。きちんとできれば褒め、おぼつかなくても努力がみられれば褒め、未提出部分があれば「次回は必ずやってみましょう」と書き込みをします。

・繰り返しの学習だけでなく、バラエティに富んだ内容を模索しています。

たとえば理科の気体の特徴の単元で Google Sheet の表で生徒ひとりにつき気体一種類を選び、名前、色、匂い、重い／軽い、収集法、特徴を 打ち込んでもらおうと生徒たちは積極的に参加します。夏休みは自由研究を課します。

・宿題が多くてついていけない子どもに対して、とっている対応がありましたら、是非教えて頂きたいです。

「できるところまでで良い」と伝えて、各週での提出割合をみて「印象点」を減点しています。

- ・宿題等に使用されている国語の副教材等教えてほしいです。

ご参考までに、国語のワーク（光村図書出版）と学習漢字ノート（浜島書店）をしています。副教材は保護者が実費購入します。

◆情報交換会の資料

こちらから 2021 年度「**#34 漢字の学ばせ方**」をごらんください。

<https://www.ag-5.jp/post/detail/42>